

高知県感染症発生動向調査（週報）

2023年 第2週（1月9日～1月15日）

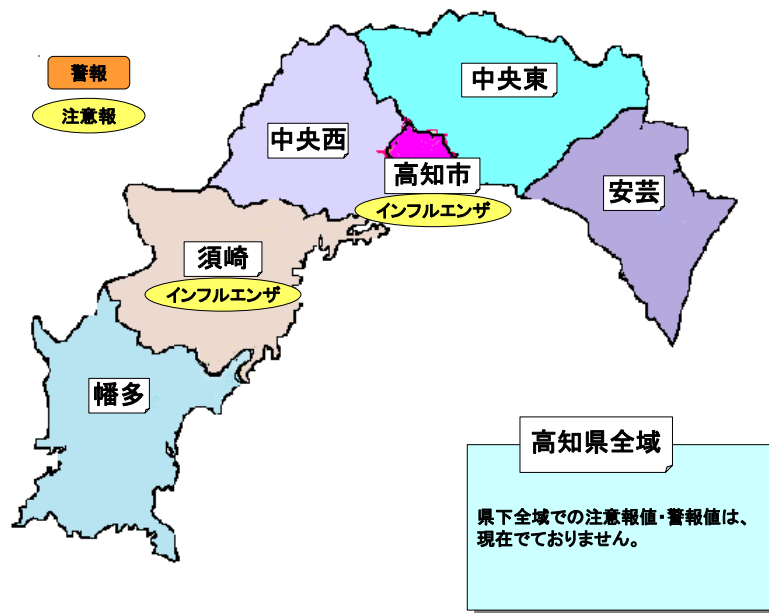
★県内での感染症発生状況

インフルエンザ及び小児科定点把握感染症（上位疾患5疾患）

↑：急増
 ↗：増加
 →：横ばい
 ↘：減少
 ↓：急減

疾病名	推移	定点当たり報告数	県内の傾向
インフルエンザ	↑	7.18	県全域、須崎、高知市、中央西、幡多で急増、中央東で増加し、須崎、高知市では注意報値を超えています。
感染性胃腸	→	4.37	須崎、中央西で急増、中央東、安芸、幡多で増加しています。
RSウイルス感染症	↗	0.41	中央東で急減していますが、幡多、中央西で急増、県全域で増加しています。
手足口病	↘	0.22	中央東で急減、県全域で減少していますが、高知市で増加しています。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↑	0.19	県全域、安芸、高知市で急増しています。

★地域別感染症発生状況



【感染症予防の基本】

手洗い：感染症予防の基本は手洗いです

- ・爪は短く切っていますか？
- ・指輪・時計ははずしていますか？

- 1) 石けんを泡立て、手のひらをよくこすります
- 2) 手の甲、指の間や指先、ツメの間まで丹念にこすります
- 3) 親指をねじり洗いし、手首も忘れずにあらいま
- 4) 石けんを洗い流し、清潔なタオルで拭き取って乾かします

汚れの残りやすいところも丁寧に：指先、指の間、爪の間、親指の周り、手首、手のしわ
タオルの共有は避けましょう



★県内で注目すべき感染症（注意点や予防方法）

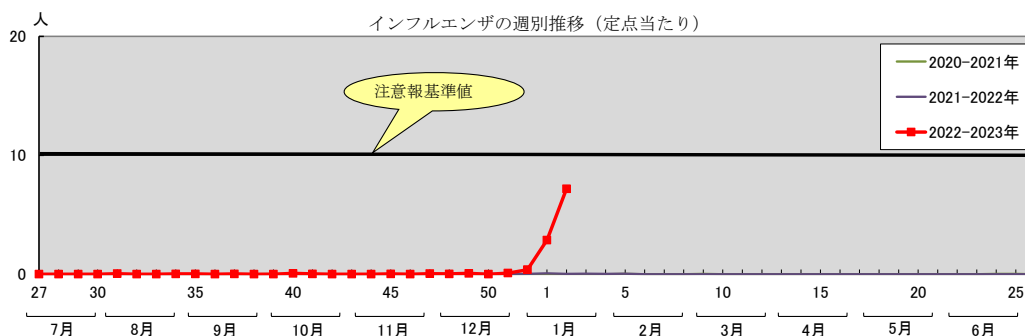
○インフルエンザに気を付けて！

定点医療機関当たりの報告数は、4週連続で増加しています。

第2週のインフルエンザ定点医療機関における迅速診断では、インフルエンザA型309件、インフルエンザB型1件の報告がありました。また、国内のインフルエンザウイルスの検出状況は、2022年第36～52週ではAH3の検出割合が最も多く91.8%（56件）、次いでAH1pdm09が6.6%（4件）、B（ビクトリア系統）が1.6%（1件）の順でした。

インフルエンザは突然の発熱で始まり、半日以内に38℃を超える高熱となり、しばしば頭痛や筋肉痛を伴い、発熱は3日程度続きます。潜伏期は18～72時間程度です。

インフルエンザの流行期に入ったので、帰宅後の手洗いなどの感染予防を心がけましょう。症状がある方は、マスクを着用し、早めに医療機関を受診しましょう。また、適度な湿度の保持、十分な休養とバランスのとれた食事、人ごみを避けるなどの対策も有効です。感染力は強く、短期間に多くの人へ感染が拡大します。学校等では集団発生による学年閉鎖、学級閉鎖の報告が増えることが予想されますので、注意が必要です。



<予防方法> 手洗いと咳エチケットを心がけましょう

インフルエンザの主な感染経路は咳やくしゃみの際に口から発生される小さな水滴（飛沫）による飛沫感染です。感染予防のため手洗いと咳エチケットを心がけてください。

●厚生労働省 「インフルエンザ総合ページ」

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou/infuleenza/index.html

咳エチケット

- （1）普段から皆が咳エチケットを心がけるとともにくしゃみを他の人に向けて発しないこと。
- （2）咳やくしゃみが出るときはできるだけマスクをすること。
- （3）手のひらで咳やくしゃみを受け止めた時はすぐに手を洗うこと。



【学校感染症】

インフルエンザは学校保健安全法（同法施行規則第19条）では、出席停止期間の基準が「発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日（幼児にあっては、3日）を経過するまで」と規定される学校感染症（第2種）です。ただし、この出席停止期間は病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めたときは、この限りでないと規定されています。

ダニの感染症（SFTS・日本紅斑熱）に注意！

第2週に幡多保健所から「SFTS（重症熱性血小板減少症候群）」の発生届が1例ありました。

「日本紅斑熱」や「SFTS（重症熱性血小板減少症候群）」は屋外に生息するダニの一種で、比較的大型（吸血前で3～4mm）の「マダニ」が媒介する感染症です。

「マダニに咬まれないこと」がとても重要です。

マダニは、暖かくなる春から秋にかけて活動が活発になります。人も野外での活動が多くなることから、マダニが媒介する感染症のリスクが高まります（全てのマダニが病原体を持っているわけではありません）。

【マダニに咬まれないために】

- 長袖・長ズボン・長靴などで肌の露出を少なくしましょう。
- マダニ・ツツガムシに対する虫除け剤（有効成分：ディートあるいはイカリジン）を活用しましょう。
- 地面に直接座ったりしないよう、敷物を使用しましょう。
- 活動後は体や衣服をはたき、帰宅後にはすぐに入浴し、マダニ・ツツガムシに咬まれていないか確認しましょう。ペットの散歩等でマダニ・ツツガムシが付き、家に持ち込まれることがありますので注意しましょう。

発熱等の症状が出たとき

野山に入ってからしばらくして（数日～数週間程度）発熱等の症状が出た場合、医療機関を受診してください。受診の際、発症前に野山に立ち入ったこと（ダニ等に咬まれたこと）を申し出てください。

- 重症熱性血小板減少症候群（SFTS）に関する Q&A（厚生労働省）

http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/sfts_qa.html

- 高知県衛生環境研究所 ダニが媒介する感染症及び注意喚起パンフレット

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/2015111600016.html>

★全数把握感染症

類型	疾病名	件数	累計	内 容	保健所
2類	結 核	1	1	0～4歳 女性	高知市
4類	重症熱性血小板減少症候群	1	1	70歳代 女性	幡 多
5類	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	1	80歳代 女性	高知市

★病原体検出情報

受付週	臨床診断名	臨床症状	症状	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
2	インフルエンザ	40℃, 下痢, 腹痛, 咳嗽, 関節痛,	頭痛	19	男	高知市	Influenza virus A H3 NT
2	インフルエンザ	39℃,		4	女	須崎市	Influenza virus A H3 NT
2	インフルエンザ	40℃, 咳嗽,	鼻汁	4	女	須崎市	Influenza virus A H3 NT
2	感染性胃腸炎	下痢, 嘔吐, 腹痛,		2	女	須崎市	Norovirus GII NT

★定点医療機関からのホット情報

保健所	医療機関	情 報
安 芸	田野病院小児科	ノロウイルス腸炎 1例（1歳男） アデノウイルス咽頭炎 1例（2歳男）
中央東	早明浦病院小児科	インフルエンザ A 型 1例（4歳男） RS ウイルス感染症 1例（4か月男） COVID-19 7例 （2歳男女、3歳女、5歳男、8歳女、11歳女、13歳女）
	JA 高知病院小児科	マイコプラズマ気管支炎 1例 インフルエンザ A 型 8例 COVID-19 13例

保健所	医療機関	情報
高知市	高知医療センター小児科	ノロウイルス 3 例 (10 か月女、1 歳男、3 歳女) 大腸菌 1 例 (3 歳女) hMPV 3 例 (7 か月男、1 歳男、2 歳男) インフルエンザ A 型 3 例
	けら小児科・アレルギー科	ノロウイルス胃腸炎 6 例 (1 歳 3 人、2 歳、4 歳、5 歳) カンピロバクター+病原性大腸菌 (血清型不明) 腸炎 1 例 (5 歳) アデノウイルス咽頭炎 1 例 (1 歳) インフルエンザ A 型 33 例
	福井小児科・内科・循環器科	溶連菌感染 3 例 手足口病 1 例 インフルエンザ A 型 3 例 胃腸炎が流行っている
	ふないキッズクリニック	ノロウイルス胃腸炎 2 例 (1 歳男女) hMPV 1 例 (6 歳男) インフルエンザ+COVID-19 合併 1 例 (3 歳男)
中央西	くぼたこどもクリニック	感染性胃腸炎 3 例 (9 か月女、2 歳女、4 歳男：いの町) インフルエンザ A 型 1 例 (8 歳女：須崎市)
須崎	もりはた小児科	インフルエンザ急増する 43 例 (全て A 型) COVID-19 27 例 (0~5 歳 13 人、6~10 歳 7 人、11~15 歳 6 人、16 歳以上 1 人)
幡多	渭南病院小児科	アデノウイルス咽頭炎 2 例 (1 歳男女)
	さたけ小児科	アデノウイルス (便) 1 例 (13 歳男) RS ウイルス 2 例 (0~1 歳) COVID-19 19 例 (1~20 歳)
	幡多けんみん病院小児科	COVID-19 12 例 (小児)

★注目すべき感染症

○無料の風しん抗体検査を実施しています

妊婦、特に妊娠初期の女性が風しんにかかると、生まれてくる赤ちゃんにも感染し「先天性風しん症候群」という病気にかかってしまうことがあります。風しんの予防には、ワクチンを接種し、風しんに対する免疫を獲得することが有効です。風しんに対する十分な免疫があるかどうかは抗体検査で確認することができます。赤ちゃんが生まれつきの病気にならないよう家族みんなで風しん抗体検査を受け、免疫がない場合は予防接種をうけることをご検討ください。

風しんは、今は成人に多い病気で、特に 10 代後半から 50 代前半の男性、20 代から 30 代の女性が多く発病しています。

特に昭和 54 年 4 月 2 日から平成 7 年 4 月 1 日生まれの男女は予防接種の接種率が低く、昭和 54 年 4 月 1 日以前生まれの男性は子どもの頃に予防接種を受けるチャンスがありませんでした。このことから、風しんの追加対策として、昭和 37 年 4 月 2 日から昭和 54 年 4 月 1 日生まれの男性には 2023 年 3 月 31 日までの間、無料の抗体検査及び予防接種（抗体検査で陰性の方を対象とする）が受けられるクーポン券が住民票のある市町村役場から発行されます。対象者の方は、まずは抗体検査の実施をお願いいたします。クーポン券の発行等についてはお住まいの市町村役場にお問い合わせください。

【無料の風しんの抗体検査について】

対象者・高知県内在住（住所を有する者）の妊娠を希望する女性

- ・妊娠を希望する女性または風しんの抗体価が低い妊婦の配偶者など（生活空間を同一にする頻度が高い方。婚姻の届けを出していないが、事実上婚姻関係と同様の事情にある方を含む）

検査受付：実施医療機関ごとに異なりますので、受診を希望する医療機関に事前にお問い合わせください（住所を証明する書類（運転免許証や健康保険被保険者証等）を持参ください）。

検査結果：検査後 1~2 週間後に郵送もしくは再来院にてお知らせいたします。

●厚生労働省「風しんの追加対策について」（風しん抗体検査・風しん第5期定期接種受託医療機関）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/rubella/index_00001.html

●無料の風しん抗体検査の実施及び抗体検査の委託を受けた医療機関（高知県健康対策課ホームページ）

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130401/2020051200219.html>

●風しんの追加的対策 Q&A（対象者向け） <https://www.mhlw.go.jp/content/000493833.pdf>

●風しん Q&A2018年1月30日改訂版(国立感染症研究所)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/rubellaqa.html>

★高知県の新型コロナウイルス感染症情報

高知県庁ホームページ：<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/111301/info-COVID-19.html>

高知県の新型コロナウイルス感染症陽性者数

日付		陽性者	フォローアップセンター	死亡者
12/19	月	296	166	2
12/20	火	1,293	163	3
12/21	水	1,145	261	4
12/22	木	1,048	221	3
12/23	金	1,088	293	2
12/24	土	922	267	7
12/25	日	667	241	3
12/26	月	386	226	3
12/27	火	1,459	231	5
12/28	水	1,152	351	6
12/29	木	1,102	357	7
12/30	金	887	341	5
12/31	土	716	329	3
1/1	日	607	318	4
1/2	月	602	337	5
1/3	火	753	332	6
1/4	水	879	420	6
1/5	木	1,903	469	7
1/6	金	1,602	590	7
1/7	土	1,456	516	2
1/8	日	905	411	5
1/9	月	556	360	5
1/10	火	614	325	2
1/11	水	1,541	347	13
1/12	木	1,076	410	11
1/13	金	886	302	8
1/14	土	842	265	7
1/15	日	597	234	2
総計		152,658	13,852	499

総計はR2年2月28日以降の報告者数

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生環境研究所）
〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1（保健衛生総合庁舎2階）

TEL：088-821-4961 FAX：088-825-2869

この情報に記載のデータは2023年1月16日現在の情報により作成しています。調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがありますが、その場合週報上にて訂正させていただきます。

★高知県感染症情報
疾病別・地域別報告数

高知県感染症情報(56定点医療機関)

		第2週 令和5年1月9日(月)～令和5年1月15日(日)							高知県衛生環境研究所			
定点名	保健所	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前週	全国(1週)	高知県(2週末累計) RS/1/2～RS/1/15	全国(1週末累計) RS/1/2～RS/1/8
インフルエンザ	インフルエンザ	4	45	144	36	55	39	323 (7.18)	129 (2.87)	23,139 (4.73)	452 (9.83)	23,139 (4.73)
小児科	咽頭結核熱			1		1		2 (0.07)	2 (0.07)	362 (0.12)	4 (0.14)	362 (0.12)
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	1		4				5 (0.19)	()	667 (0.21)	5 (0.18)	667 (0.21)
	感染性胃腸炎	4	31	58	5	10	10	118 (4.37)	102 (3.78)	10,915 (3.50)	220 (7.86)	10,915 (3.50)
	水痘			2				2 (0.07)	1 (0.04)	271 (0.09)	3 (0.11)	271 (0.09)
	手足口病		2	3			1	6 (0.22)	8 (0.30)	322 (0.10)	14 (0.50)	322 (0.10)
	伝染性紅斑							()	()	21 (0.01)	()	21 (0.01)
	突発性発疹		1	1			1	3 (0.11)	10 (0.37)	556 (0.18)	13 (0.46)	556 (0.18)
	ヘルパンギーナ							()	()	83 (0.03)	()	83 (0.03)
	流行性耳下腺炎							()	()	63 (0.02)	()	63 (0.02)
	RSウイルス感染症		1		2			8	11 (0.41)	8 (0.30)	576 (0.18)	19 (0.68)
眼科	急性出血性結膜炎							()	()	4 (0.01)	()	4 (0.01)
	流行性角結膜炎							()	()	149 (0.22)	()	149 (0.22)
基幹	細菌性髄膜炎							()	()	5 (0.01)	()	5 (0.01)
	無菌性髄膜炎							()	()	2 ()	()	2 ()
	マイコプラズマ肺炎							()	()	8 (0.02)	()	8 (0.02)
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)							()	()	()	()	()
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)							()	1 (0.13)	1 ()	1 (0.13)	1 ()
計 (小児科定点当たり人数)	9 (3.50)	80 (9.09)	213 (17.94)	43 (12.50)	67 (19.75)	58 (8.68)	470 (12.62)			37,144	731 (19.76)	37,144
前週 (小児科定点当たり人数)	8 (2.75)	59 (7.22)	147 (13.35)	10 (3.00)	8 (2.75)	29 (4.60)		261 (7.73)				

注 ()は定点当たり人数。

高知県感染症情報(56定点医療機関) 定点当たり人数

定点当たり		第2週										
定点名	保健所	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前週	全国(1週)	高知県(2週末累計) RS/1/2～RS/1/15	全国(1週末累計) RS/1/2～RS/1/8
インフルエンザ	インフルエンザ	1.00	4.09	10.29	9.00	13.75	4.88	7.18	2.87	4.73	9.83	4.73
小児科	咽頭結核熱			0.11		0.50		0.07	0.07	0.12	0.14	0.12
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	0.50		0.44				0.19		0.21	0.18	0.21
	感染性胃腸炎	2.00	4.43	6.44	2.50	5.00	2.00	4.37	3.78	3.50	7.86	3.50
	水痘			0.22				0.07	0.04	0.09	0.11	0.09
	手足口病		0.29	0.33			0.20	0.22	0.30	0.10	0.50	0.10
	伝染性紅斑									0.01		0.01
	突発性発疹		0.14	0.11			0.50	0.11	0.37	0.18	0.46	0.18
	ヘルパンギーナ									0.03		0.03
	流行性耳下腺炎									0.02		0.02
	RSウイルス感染症		0.14		1.00			1.60	0.41	0.30	0.18	0.68
眼科	急性出血性結膜炎									0.01		0.01
	流行性角結膜炎									0.22		0.22
基幹	細菌性髄膜炎									0.01		0.01
	無菌性髄膜炎											
	マイコプラズマ肺炎									0.02		0.02
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)											
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)								0.13		0.13	
計 (小児科定点当たり人数)	3.50	9.09	17.94	12.50	19.75	8.68	12.62			19.76		
前週 (小児科定点当たり人数)	2.75	7.22	13.35	3.00	2.75	4.60		7.73				

病別年次報告数推移グラフ(インフルエンザ定点・小児科定点・眼科定点)

高知県感染症情報 疾病別年次報告数推移(2023年 第2週)

